

# 新日軽 屋根補強材 取付説明書

この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。  
 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。

## ◎組立・施工の前に

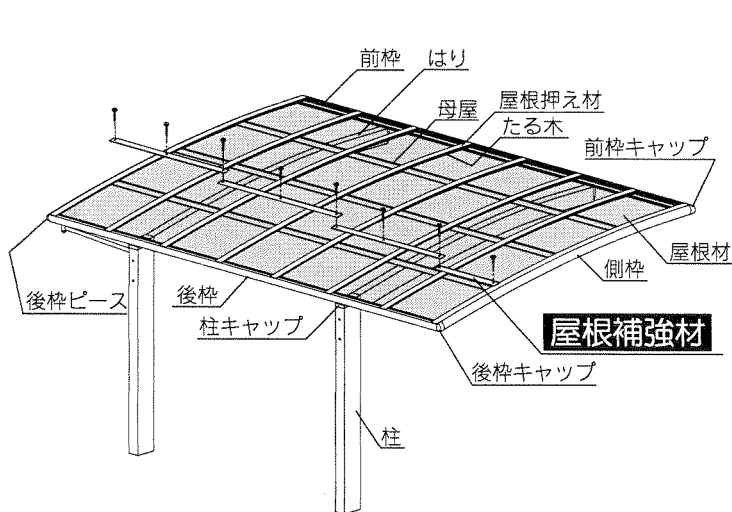
- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

## 梱包内容明細

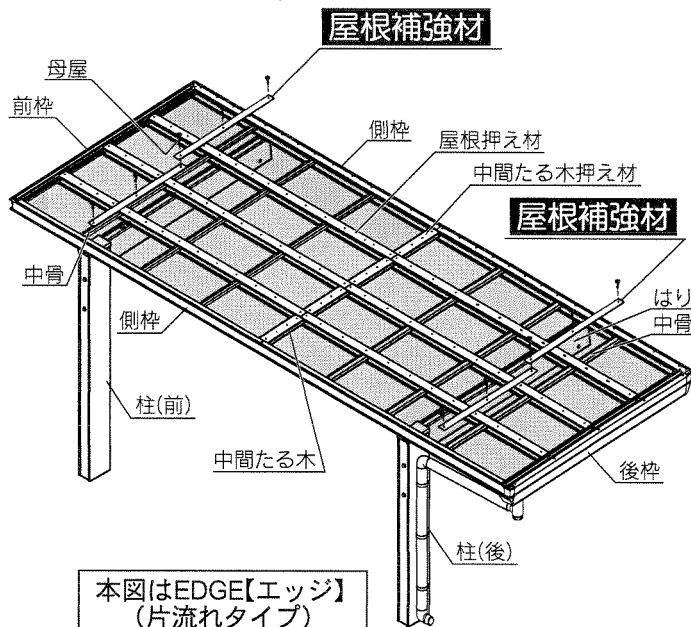
部材セット明細		
部材名称	長さ寸法	数量
屋根補強材	1490mm	4

セット部品(SB-1361)明細		
部品名称	部品番号	数量
M4×35トラス(タッピン3種)	3TB4×35S	10
ゴムワッシャー	BN-239-01	10
ビスカバー	CY-1055-01	10
Φ4×13セルフドリリングビス	DDAP4×13W	2
取付説明書	ME-1252	1

## 各部の名称

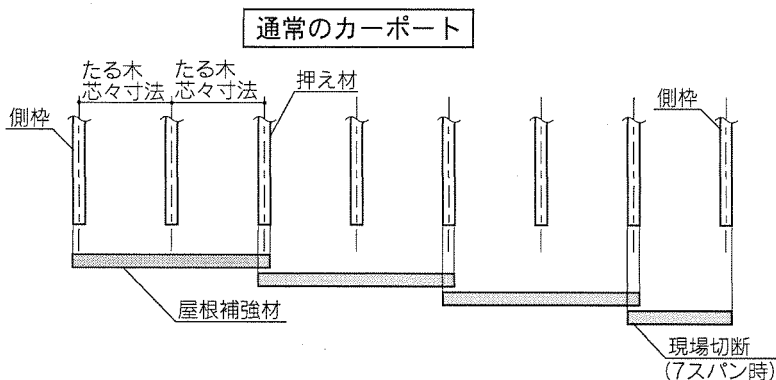


本図はファインポートR

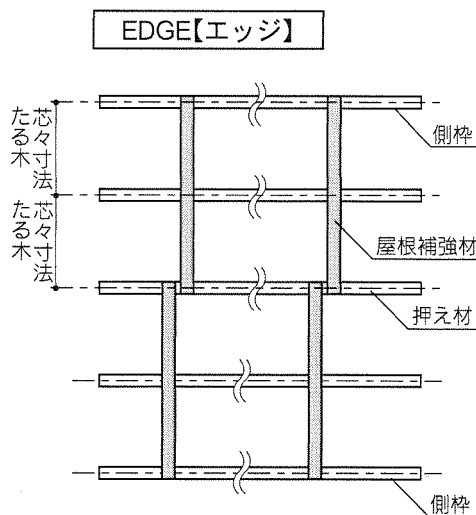


本図はEDGE【エッジ】  
(片流れタイプ)

## 屋根補強材の長さ



補強材は、4本必要です。1本当たりの長さはたる木芯々寸法×2倍にたる木の幅を足した長さとなります。機種によって長さが異なりますので、重ね合わせ部分で長さを調整するか切断してください。(屋根材が7スパンの場合は、最後の1本がたる木芯々寸法にたる木の幅を足した長さとなりますので、現場にて切断の上ご使用ください。)



# 屋根補強材の取付け

●屋根補強材を取付ける位置は、後枠に一番近い母屋と併設して取付けてください。

※EDGE【エッジ】の場合は前枠に一番近い中骨と後枠に一番近い中骨にそれぞれ併設して取付けてください。

**注意** 母屋と重ならない位置に取付けてください。

●補強材の取付け位置により、屋根材の耐風圧抜け強度が異なります。

標準 [後枠から1番目の母屋(中骨)]	約1.2倍
後枠から2番目の母屋(中骨)	約1.4倍

※カーポートの設置条件により使い分けてください。

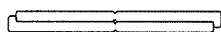
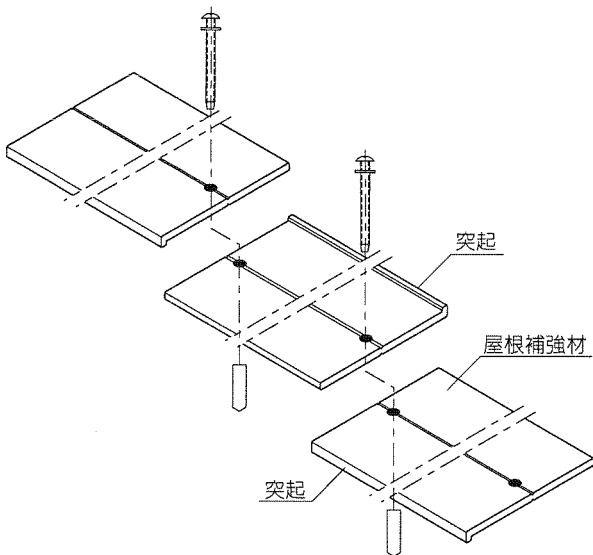
## 取付け方

①屋根補強材を仮置きし、たる木までΦ3.5で下穴をあけ、ゴムワッシャーをつけたビス(M4×35トラス)をビス止めしてください。  
(ファインポート側枠部のみ、Φ4×13セルフドリリングビスでビス止めしてください。)

②ビスは、すべての押え材に取付けてください。

③たる木の下に出たビスには、ビスカバーを付けてください。(EDGE【エッジ】、エクジスUは除く)

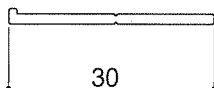
**注意** たる木中心からネジ位置がずれると、屋根材が破損する場合があります。



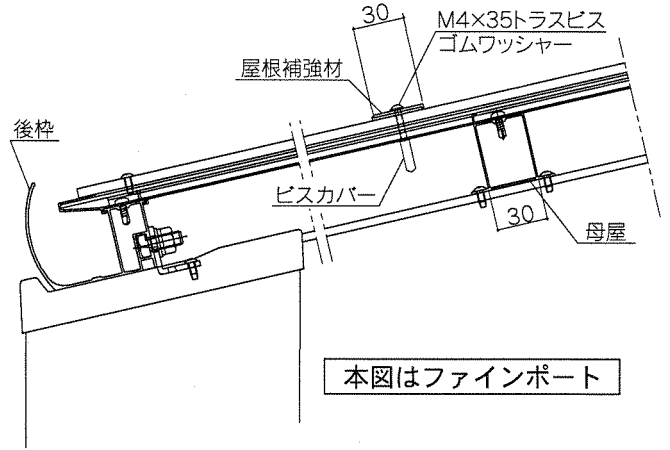
重ね部

※突起部を交互に重ねてください。

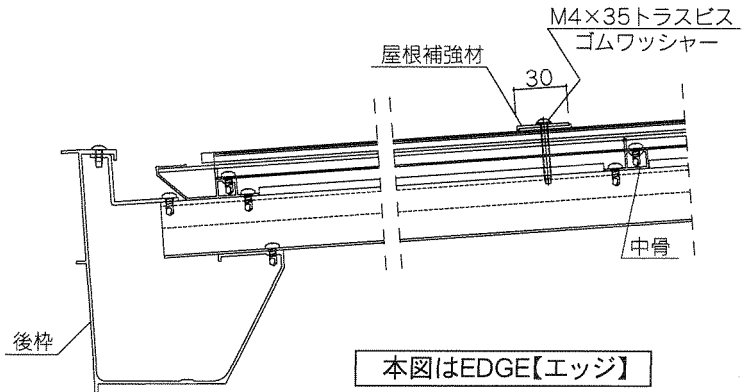
形材断面図



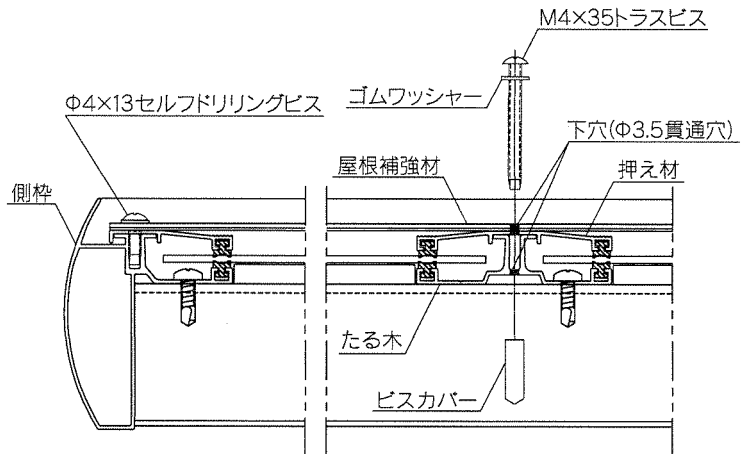
30



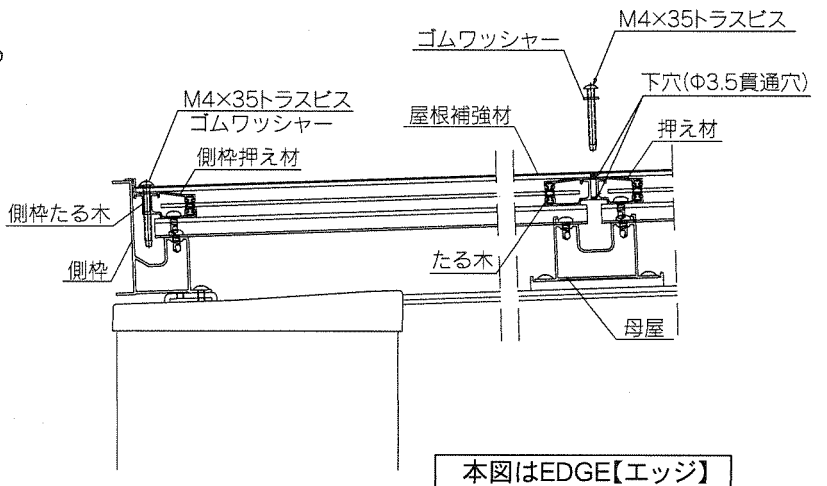
本図はファインポート



本図はEDGE【エッジ】



本図はファインポート



本図はEDGE【エッジ】